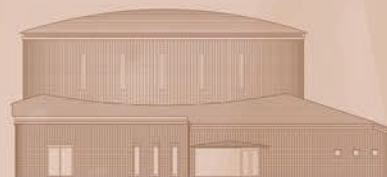

BAROCKSAAL KYOTO AOYAMA MUSIC MEMORIAL HALL

青山音楽記念館 バロックザール コンサートガイド

Barocksaal



CONCERT GUIDE 2023

9 & 10

SEPTEMBER

OCTOBER

1.13 sat 鈴木優人チェンバロリサイタルⅢ

2023年9月2日(土)10:00 チケット発売

2.17 sat クアルテット・インテグラ

2023年9月30日(土)10:00 チケット発売



Barocksaal



9/17
SUN
15:00 開演

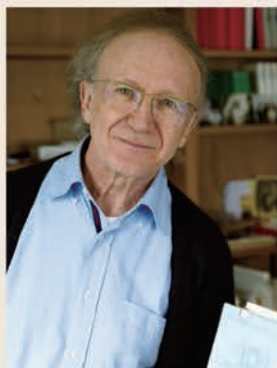
<特別コンサート>

ハインツ・ホリガー オーボエ リサイタル

主催公演

チケット
残り僅か

至高の旋律、透徹の音色。オーボエ界の巨匠による待望のリサイタルがここに実現



©Priska Ketterer

- ・ラヴェル：ハバネラ形式の小品、2つのヘブライの歌 より 第1曲「カディッシュ」
- ・メシアン：ヴォカリーズ・エチュード、初見視奏曲
- ・ホリガー：ライフライン〜クララ・ハスキルへのオマージュ* ピアノ・ソロ
コン・ズランチョ* オーボエ・ソロ
オーボエとピアノのためのソナタ* 未発表曲、
ピアノのためのソナチネ* ピアノ・ソロ
- ・ジョリヴェ：オリノコ川の丸木舟を操る人の歌
- ・サン＝サーンス：うぐいす
- ・ラヴェル（ウォルター編）：ソナチネ

ハインツ・ホリガー（オーボエ） アントン・ケルニャック（ピアノ）

入場料 ¥5,000 【全席指定・税込】

※本公演はお電話での取り扱いはございませんので予めご了承ください。

11/11
SAT
15:00 開演

バウツ コンティヌオ
<(Basso Continuo) シリーズ5>

川口成彦 フォルテピアノリサイタル

主催公演

チケット
販売中

第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位。フォルテピアノで綴る「愛の歌」



©Shin Matsumoto

- ・メンデルスゾーン：無言歌集 第3巻 より「デュエット」
- ・シューマン＝リスト：「献呈」（君に捧ぐ）
- ・リスト：ナボリのカンツォーネ
愛の夢-3つのノクターンより「おお、愛しうるかぎり愛せ」
- ・ショパン：スケルツォ 第1番 ロ短調 op.20
- ・ショパン＝バラキレフ：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調より 第2楽章 他

川口成彦（フォルテピアノ）

入場料 ¥5,000 【全席指定・税込】

※本公演はお電話での取り扱いはございませんので予めご了承ください。

2024

1/13
SAT
14:00 開演

バウツ コンティヌオ
<(Basso Continuo) シリーズ6>

鈴木優人 チェンバロリサイタルⅢ

主催公演

9/2日
10:00~
発売

さらなる高みへ — 2021年11月より新たなライフワークとして幕を開けた
チェンバロリサイタルシリーズ第三弾



©Marco Borggreve

- ・J.S.バウハ：
平均律クラヴィーア曲集第2巻 24の前奏曲とフーガ BWV870~893

鈴木優人（チェンバロ）

入場料 ¥5,000 【全席指定・税込】

※チケット発売初日はバロックザール・オンラインチケットのみ取り扱い。
翌日以降は窓口販売あり（発売初日に完売した場合、窓口販売はございません）
※本公演はお電話での予約受付は行いませんので予めご了承ください。

一般的な感染症対策にご協力ください



- ・ご来館前には、検温など十分な体調管理をお願いします。
- ・体調を最優先いただき、発熱や咳などの症状がある場合はご来場をお控えください。
- ・館内ではマスクの着用を推奨しております。
- ・会話の際、プラボーなどのお声がけの際は、マスクの着用をお願いいたします。

2024

2/17 カルテット・インテグラ - ベートーヴェン、未来を託す -

sat
14:00 開演

2021年バルトーク国際コンクール優勝、2022年ミュンヘン国際音楽コンクール 弦楽四重奏部門2位

主催公演

9/30(土)
10:00~
発売

2年連続の快挙を達成した、注目のカルテット ベートーヴェン 畢生の大曲に挑む!



©Daniel Delang

- ・ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲
第14番 嬰ハ短調 op.131
第15番 イ短調 op.132
第16番 ヘ長調 op.135

三澤響果(ヴァイオリン) 菊野凜太郎(ヴァイオリン)
山本一輝(ヴィオラ) 築地杏里(チェロ)

入場料 ¥5,000【全席指定・税込】

※チケット発売初日はパロックザール・オンラインチケットのみ取り扱い。
翌日以降は窓口販売あり(発売初日に完売した場合、窓口販売はございません)
※本公演はお電話での予約受付は行いませんので予めご了承ください。

青山音楽財団主催公演では、公演当日に残席がある場合のみ、開場時間より当日学生券1,500円(税込)をパロックザール窓口で販売します。(要学生証)

9/9 (公財) 青山音楽財団 新人助成公演 平間今日志郎 ピアノリサイタル

sat
14:00 開演

新人助成公演

チケット
販売中

- ・ショパン: ワルツ 第2番 変イ長調 op.34-1「華麗なる円舞曲」
第4番 ヘ長調 op.34-3「華麗なる円舞曲」
- ・ラフマニノフ: ピアノソナタ 第1番 ニ短調 op.28 ・プロコフィエフ: 風刺(サルカズム) op.17
- ・シルヴェストロフ: バガテル op.1-1 ・シマノフスキ: 変奏曲 変ロ短調 op.3
- ・リスト: ハンガリー狂詩曲 第2番 嬰ハ短調 S.244/2

平間今日志郎(ピアノ)

入場料 ¥2,500(一般) ¥1,500(学生)【全席自由・税込】



ピアノ三重奏 葵トリオ インタビュー

2018年のミュンヘン国際音楽コンクール優勝から、
瞬刻間に世界的アンサンブルとなり、今や各国から演奏依頼の絶えない
葵トリオのみなさんにお話を伺いました。



©Kosuke Atsumi

Q1 パロックザールゆかりのアーティストでもある葵トリオさん。
2018年にパロックザールで開催された演奏会で、青山音楽賞
(パロックザール賞)を受賞されました。当時のエピソードをお
聞かせいただけますか?

実は私たち葵トリオを結成するきっかけの一つとなったのは、3人とも
関西出身なので関西で演奏会をしてみたい、という思いからでした。

パロックザールは言わずと知られた室内楽にふさわしいホール
ですし、若い音楽家に向けた公演助成もありますので、関西初
のリサイタルはパロックザールでしょう、となったことも自然な
流れでした。2018年3月のリサイタルでは、当初とにかく弾きたい
曲を弾こうとプログラムを組んでいました。確かブラームスの
3番、ショスタコーヴィチの2番、ベートーヴェンの大公でした。す
ごいヘビーですよ(笑)。その後ミュンヘンコンクールを受ける
ことになり、予備審査用の録音も同じ3月に録らなければなら
ないということで、リサイタルでもその事前審査の曲を弾こうと
なった結果、2時間半もの長大なコンサートになってしまい、
我々もヘトヘト、きつと聴いて下さったお客様もヘトヘトになっ
てしまったかもしれません。しかしこの関西初リサイタルによっ
て光栄にもパロックザール賞を頂くことができ、その後も私た
ちにとって思い出深いこのホールで演奏し続けることができ
ていることは、この上ない喜びです。

Q2 ピアノ三重奏の魅力を教えてください。

まずは、様々なジャンルの音楽が好きの方に親しみを持って
頂けるところではないかと思えます。ピアノファン、弦楽器ファン、
そしてもちろんオーケストラファンの皆様もです。それぞれの楽
器単体の魅力も存分に楽しむことができますし、3つの楽器が
合わさって生まれるエネルギーは、オーケストラを思わせるよう
なうねりや圧倒感があります。また、レパートリーの広さも特筆
すべき点だと思います。いわゆるピアノ三重奏のコンサートと

いえばメンデルスゾーンやチャイコフスキーなどのお決まりの名曲が演奏される事が多いですが、実は古典から現代に至るまで数々の名作曲家が作品を残しています。ショパンやリスト、フランク、ショーンも素晴らしい作品を書いているのです。ここまでレパートリーが充実している室内楽は、弦楽四重奏とピアノ三重奏ぐらいではないでしょうか。我々はベートーヴェンやシューベルトといった偉大な作品もライフワークにしつつ、積極的にレパートリーを開拓して皆さんとその素晴らしさを共有したいと思っています。そしてピアノ三重奏により親しみを持って頂けたらとても嬉しいです。

Q3 今回のプログラムはすべてチェコの作曲家による作品ですが、選曲の背景や聴きどころを教えてください。

私たちにとって、1つの国に絞ったプログラムを組むのは今回が初めてです。各作曲家の特徴や音色を追求して、リハーサルを重ねていきたいです。

スメタナは、今回初めて取り組む作品です。この曲は、スメタナが幼い娘を立て続けに2人も亡くした時期に作曲されており、曲全体が悲嘆と愛に満ちています。終楽章には葬送行進曲のような部分も出てきます。ピアノ三重奏の名曲の1つです。

マルティヌーは各楽章がコンパクトで、丁々発止のやり取りや、美しい夜の音楽、少し不気味なダンスなど、様々なキャラクターをお楽しみいただけます。

ドヴォルザークの第3番は、ピアノ三重奏のレパートリーの中でも長大なものの一つ。ドヴォルザークのピアノ三重奏曲といえば第4番の「ドゥムキー」が有名ですが、今回演奏する3番は曲の構成や室内乐的に完成度が高く、大変素晴らしい作品です。オーケストラのような迫力あるサウンドや、ドヴォルザークならではの美しい旋律、チェコの風を感じていただけたらと思います。

Q4 (2021年秋に訪れられた)チェコの街はいかがでしたか?旅での三人の楽しいエピソードがあればお聞かせください。

チェコは、コリン、リトミシュル、プラハの3都市で演奏させていただきました。どの街も中世ヨーロッパの建築物や雰囲気の色濃く残る、大変美しい町で、お伽話の世界に迷い込んだようでした。

コリンの演奏会では、1時間プログラムだと思っていたら当日に2時間プログラムと判明したりと、ハプニングもありましたが、それとても良い思い出です。

リトミシュルは、今回演奏するスメタナの出身地。普段入ることができない、大変歴史あるバロック劇場で演奏させていただきました。舞台装置も含め全て木で造られており、とても美しい響きの劇場でした。

プラハでは、観光とチェコ料理を全力で堪能!!チェコビールに、お肉料理、ジェラートなど、毎日食べて飲みまくって、最終日にはすっかり体が重くなっていました(笑)。プラハのお肉レストランは、本当に美味しくして期間中に再訪。その後も、ベルリンから何度か通ったメンバーもおります。日本にも出店して欲しいです。



©Kosuke Atsumi

Q5 葵トリオの今後の目標をお聞かせください。

ソリストが3人集まって演奏するというイメージが持たれやすいピアノ三重奏の形態の特性上、日本には常設のピアノ三重奏団はそこまで多く無いかもしれません。また、ピアノ三重奏の演奏会は多いかもしれませんが、そこで演奏される曲は限られてしまっているようでもあります。しかし実はピアノ三重奏曲は、弦楽四重奏曲にも負けず劣らず古典から近現代まで幅広いレパートリーを誇っています。その中には知名度こそ高くはないものの、隠れた名曲がたくさんあります。葵トリオは常設団体のメリットである、リハーサル時間を潤沢に取れることや、緻密なアンサンブル力を生かして普段日の目を見ることの少ない曲を開拓し、その素晴らしさを皆様にお届けすることをライフワークにしていきたいです。

葵トリオは2016年に結成し、今年で結成8年目になり、2026年には結成10周年を迎えます。その年には何か記念になるイベントを自分たちの発信で企画したいと考えています。具体的には葵フェスティバルのような室内楽の音楽祭を開き、今までに出会った素敵な音楽家の方々たちとの共演や、マスタークラスなども構想しています。

また今年は7月末から8月にかけて大阪の住友生命いずみホールや沖縄で、プロを目指す音大生の方々へのマスタークラスも開催しました。まだ30代が始まったばかりの私たちですが、後進の指導も今後の活動の中の大事な要素として考えています。

Q6 ご来場の皆様にメッセージをお願いします。

葵トリオは全員が関西出身で、関西で演奏会がしたいという強い想いのもと結成しました。そして結成から約2年経った2018年の3月にバロックザールで自主公演を行い、それが葵トリオとしての念願の関西での初公演となりました。バロックザールはとても響きがよくピアノ三重奏との相性の良さを感じながら、たくさんのお客様の前で演奏したことは今でも鮮明に記憶に残っています。大変光栄なことにその時の演奏を評価していただき、青山音楽賞バロックザール賞を受賞しました。授賞式と受賞記念演奏会を含めるとバロックザールでの演奏会は今回で4回目となりますが、出身の関西の地で私たちの演奏を地元の方々に聴いていただきたい想いは今も変わりません。私たちのこれからの成長も末長く見守ってください。



©Kosuke Atsumi

11/25 葵トリオ
sat
15:00 開演
—チェコ・ノスタルジア—

- ・スメタナ:ピアノ三重奏曲ト短調 op.15
- ・マルティヌー:ピアノ三重奏曲 第1番「5つの小品」
- ・ドヴォルザーク:ピアノ三重奏曲 第3番 へ短調 op.65

チケット
販売中

秋元孝介(ピアノ)
小川響子(ヴァイオリン)
伊東 裕(チェロ)

入場料 ¥5,000【全席指定・税込】

※本公演はお電話での取り扱いはございませんので予めご了承ください。

BAROCKSAAL CONCERT CALENDAR 2023

月	日/曜日	開演	コンサート名/曲目	出演	入場料	
9	3 sun	13:30	piano concert	関係者	無料	
			平間今日志郎 ピアノリサイタル ショパン：ワルツ 第2番 変イ長調 op.34-1「華麗なる円舞曲」 ワルツ 第4番 へ長調 op.34-3「華麗なる円舞曲」 ラフマニノフ：ピアノソナタ 第1番 二短調 op.28 リスト：ハンガリー狂詩曲 第2番 嬰ハ短調 S.244/2 他	平間今日志郎(ピアノ)	¥2,500(一般) ¥1,500(学生)	新人公演
	9 sat	14:00				
	10 sun	14:00	榎本八重子 ソプラノ・リサイタル ～米寿を越えて～ 山田耕作：この道、かやの木山 中田喜直：霧と話した、むこうむこう 別宮貞雄：「淡彩抄」より 武満徹：小さな空、三月のうた 他	榎本八重子(ソプラノ) 中村展子(ピアノ)	¥4,000	助成
	16 sat	14:30	テプロ川のほとりで Su le sponde del Tebro A.スカルラッチィ：カンタータ「テプロ川のほとりで」 ヘンデル：「狩りの歌」 メラニ：カンタータ「なんと幸福に満ちたつぶやきか」 他	坂林藍(ソプラノ) デニー・テオング(バロックトランペット) 富田敦子(バロックチェロ) 三橋桜子(チェンバロ) 後藤作樂(バロックヴァイオリン) 時本さなえ(バロックヴァイオリン)	¥3,500(一般) ¥2,500(学生)	助成
	17 sun	15:00	ハイツ・ホリガー オーボエリサイタル ラヴェル：ハバネラ形式の小品、2つのヘブライの歌より 第1曲「カディッシュ」 ホリガー：ライフライン〜クララ・ハスキルへのオマージュ※ピアノ・ソロ ジョリヴェ：オリノコ川の丸木舟を操る人の歌 サン＝サーンス：うぐいす ラヴェル(ヴォルター編)：ソナチネ 他	ハイツ・ホリガー(オーボエ) アントン・ケルニャック(ピアノ)	¥5,000(全席指定) チケット残り僅か	主催
	23 sat	15:00	中野万里子 ピアノリサイタル モーツァルト：ピアノソナタ 第13番 変イ長調 K.333 ドビュッシー：前奏曲集 第2集より「火花」 リスト：リゴレットによる演奏会用バラフレーズ ショパン：エチュード op.10 No.4 嬰ハ短調、バラード 第1番 短調 op.23 バラード 第3番 変イ長調 op.47、バラード 第4番 へ長調 op.52 ポロネーズ 第7番 変イ長調「幻想」 op.61	中野万里子(ピアノ)	¥2,000	助成
	24 sun	14:30	ハーブデュオ・ファルファレ リサイタル ドビュッシー：月の光 ラヴェル：マ・メール・ロワ アンドレス：孔雀の庭 辺見康孝：鱗粉 トーマス：2台のハーブのための大2重奏曲 川上統：竜巻木※ベックメツサーハーブ・ソロ 他	松村多嘉代(グランドハーブ) 松村衣里 (グランドハーブ、ベックメツサーハーブ)	¥3,000(一般) ¥1,000(学生) ※当日各¥500増	助成
10	8 sun	14:00	マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま 定期演奏会 in 京都・東京・広島2023 ドヴォルザーク：弦楽四重奏曲 第13番 長調 op.106 弦楽四重奏曲 第14番 変イ長調 op.105	辻井淳(ヴァイオリン) 釋伸司(ヴァイオリン) 沖田孝司(ヴィオラ) 松岡陽平(チェロ)	¥3,000(一般) ¥1,000(学生) ※当日各¥500増	助成
	9 mon	14:00	京都フランス歌曲協会設立30周年記念コンサート フランス歌曲の流れを辿る 全8回 ～ベルリオーズからメシアンまで～ 第5回 フォーレとドビュッシー フォーレ：劇音楽「カリギュラ」、劇音楽「マスクとベルガマスク」 ドビュッシー：カンタータ「放蕩息子」、カンタータ「選ばれし乙女」	大谷祥子、吉澤友里絵(ピアノ) 大城閑、美山節子(語り) 青谷理子、清水ちひろ(ピアノ) 越智一樹(テノール) 中辻邦子(ソプラノ) 大淵基丘(テノール) 藤川千洋(バリトン) 橋本尚(ピアノ) 北村多恵(ソプラノ) 平松啓子(メゾソプラノ) 加藤理彩子(ピアノ) コーラス / 浅野京子、谷崎加奈、 吉田麻佐、倉本尚子、入夏綾香、 牧野浩子、野村明代、畠中彩(ソプラノ) 森本桜、井上美和(メゾソプラノ)	¥2,700(一般) ¥2,500(学生) ※当日一般¥300増	助成
	14 sat	14:00	油忠不動産株式会社主催 若手音楽家支援事業 石塚光 ピアノコンサート J.S.バッハ：トッカータ 短調 BWV911 モーツァルト：ピアノソナタ 第12番 へ長調 K.332 ブラームス：ピアノソナタ 第1番 op.1 他	石塚光(ピアノ)	¥1,500(一般) ¥1,000(学生)	
	22 sun	15:00	大谷由美子 ソプラノリサイタル ハイドン：彼女は決して愛を語らなかつた、貫き通す瞳 シューベルト：シルヴィアに、ロマンス(オペラ「家庭戦争」より) シューマン：ローレライ、私のバラ 山田耕作：中国地方の子守歌、曼珠沙華 石若雅弥：つゆ、星とたんばぼ 別宮貞雄：淡彩抄 他	大谷由美子(ソプラノ) 大谷正和(ピアノ)	¥2,500 ※当日¥500増	助成
	29 sun	15:00	ジョルディ・サヴァール&エスベリオンXXI ルネサンス&バロックのダンスと変奏 ～旧大陸、そして新大陸から～ ルイス・デ・ミラン：ファンタジア 第8番～ファンタジア 第38番～ ババーナ 第1番～ガリヤルダ 第4番 作者不詳(カタルーニャ地方)/ジョルディ・サヴァール編：アメリカの遺言、糸を紡ぐ女 ジョン・ダウランド：「バヴァーン」いにしへの涙 アントニー・ホルボーン：「ガリアード」ムーサたちの涙、「ガリアード」妖精の円舞 サンティアゴ・デ・ムルシア：ガリアードのフォリア～イタリアのフォリア～ 舞曲「狂気の密」 他	ジョルディ・サヴァール (ヴィオラ・ダ・ガンバ&ディレクション) シャビエル・ディアス＝ラトレ (ピウエラ&バロックギター) アンドルー・ローレンス＝キング (スペイン式バロックハーブ) ダビド・マヨラル(打楽器)	チケット完売	主催

主催=主催公演(バロックザールがおすすする国内外の優れた演奏をお楽しみいただけます。)

新人公演=新人助成公演(音楽家としての活動を青山音楽財団が応援・開催費用の助成をしているコンサート)

助成=助成公演(音楽家としての活動を青山音楽財団が応援・開催費用の助成をしているコンサート)

協賛=協賛公演(青山音楽賞を受賞した音楽家による演奏会)

チケット購入のご案内

便利でお得なオンラインチケットをぜひご利用ください。(主演公演のみ)

PCまたはスマホから www.barocksaal.com

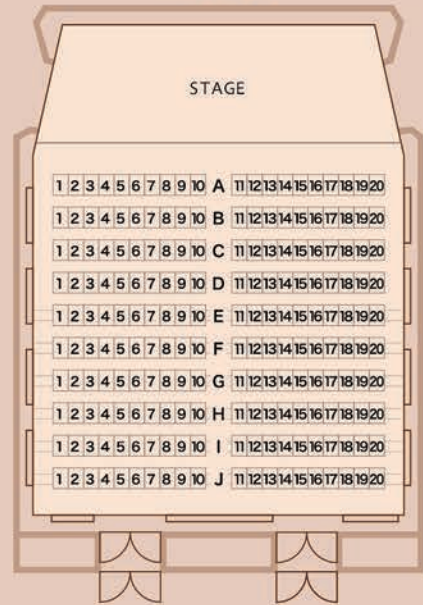
お支払いはクレジットカード決済、コンビニ支払いが可能
チケット受け取りは、セブンイレブンが手数料無料で可能です。

バロックザール窓口で

TEL 075-393-0011

受付時間 9:30~18:00 休館日 月曜・火曜

座席表



※公演によりチケット購入窓口が異なります。

詳しくはバロックザールホームページをご覧ください。

※お買い求めいただいたチケットのキャンセル・変更等はいたしかねます。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。

※会場での録音・録画・写真撮影は固くお断りいたします。

交通のご案内

阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ 300メートル

※ご来館の際は公共の交通機関をご利用ください。



バロックザール
Barocksaal
京 青山音楽記念館

〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1

TEL 075-393-0011 FAX 075-393-0013 (受付時間 9:30~18:00・休館日 月曜・火曜)



www.barocksaal.com



[@barocksaal](https://twitter.com/barocksaal)



[@aoyamazaidan](https://www.facebook.com/aoyamazaidan)



[@barocksaalkyoto](https://www.instagram.com/barocksaalkyoto)